

# 平成18年度病害虫発生予報第11号

平成19年 2月 8日  
鳥取県病害虫防除所

## 予報の概要 [参考]

区 分	農作物名	病害虫名	発生時期	予想発生量
野菜	ラッキョウ	白色疫病	やや早い	やや多い

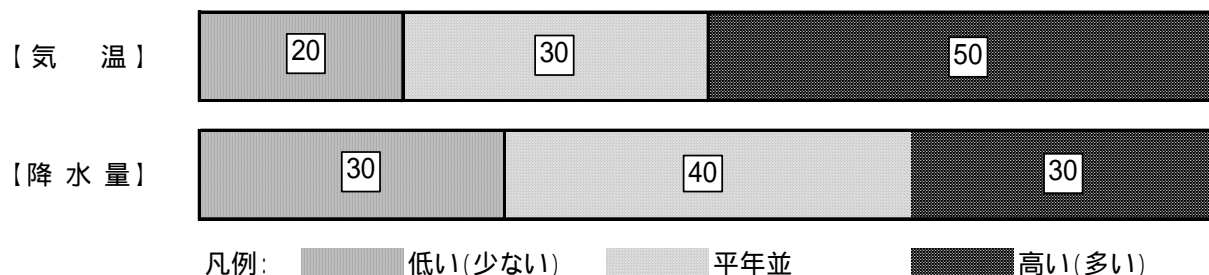
## 気象予報 (抜粋)

1か月予報 (2月3日～3月2日: 2月2日、広島地方气象台発表)

天気は数日の周期で変わるとでしょう。山陰では平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いでしょう。

向こう1か月の気温は高い確率50%です。山陰の降雪量は少ない確率50%です。

< 向こう1か月の気温、降水量の各階級の確率 (%) >



## 野 菜

### 【ラッキョウ】

#### 1 白色疫病

##### (1) 予報の内容

発生時期 やや早い

発生量 やや多い

##### (2) 予報の根拠

ア 1月下旬現在、県東部～中部の現地ほ場における発生量はほぼ平年並であり、発生時期は例年に比べてやや早い。

イ 1～2月に雪または雨の日が多いと、急速に発病が増加する。

ウ 気象予報によると、向こう1か月の気温は高い確率が50%で、平年と同様に曇りや雨または雪の日が多いと見込まれており、本病の発生にやや好適な条件が続くものと予想される。

##### (3) 防除上注意すべき事項

ア 雪解け時や降雨が続く場合の雨の止み間に、リドミルMZ水和剤500倍液、フロンスイド水和剤1,000倍液またはホライズンドライフフロアブル1,000倍液などを展着剤を加用して散布する。

イ 前年に発生が多かったほ場では、土壌中の病原菌密度は高いと考えられるので、ほ場の排水対策を徹底する。

ウ 罹病株は、翌年の発生源となるので、ほ場外に持ち出し処分する。

## **[ おしらせ ]**

農薬は、農林水産省の登録番号のあるものを、ラベルをよく読んで使いましょう。  
詳しい内容は、独立行政法人 農薬検査所の「農薬登録情報検索システム」から検索できます。( <http://www.acis.go.jp/> )

**農薬の使用に当たっては、農薬使用基準を遵守しましょう。**

**周辺への飛散には充分注意しましょう。**

### **< 鳥取県病害虫防除所ホームページ >**

**アドレス** <http://www.jppn.ne.jp/tottori/>

病害虫の発生予察情報、現地巡回調査結果などの指導情報、フェロモントラップの調査結果、病害虫の診断方法などの情報をお知らせしていますので、ご利用下さい。

鳥取県病害虫防除所  
〒680-1142 鳥取市橋本 260  
TEL : 0857-53-1345、FAX : 0857-53-5647  
E-mail : boujyot@titan.oce.ne.jp

次回の予報発表は、平成19年3月7日(水)の予定です。